

《会長あいさつ》



愛媛県PTA連合会
会長 行天 雅史
ぎょうてん まさし

早いもので、あっという間の一年間でした。振り返りますと、災害を通じて多くを学ばせていただきました。南予を中心に甚大な被害があり、本連合会を含む4つの教育団体が手を取り合い義援金を募り、被害にあわれた48の単位PTA(幼稚園・小中学校・高校)へ850万円を「お見舞い金」としてお振込みさせていただきました。振り分け作業は誰もが初めてで、良い経験をさせていただきました。

個人の学びとして、県内郡市の研究大会にお邪魔させていただき、持ち帰った良好事例は県内に紹介していきたいと考えています。

また、3年目の防災活動研修事業(岩手県)は台風21号の影響により中止しました。皆様から「是非来年も」との言葉に、県内で実施できるように役員一同知恵を絞っています。

その他、私の宿題でありました「こども総合保障制度」のうち、自動更新が可能となる運びとなりました。一つ仕事が出来たと自負しています。一人では出来ない活動を多くの役員、会員の皆様に助けられたことを感謝しています。

結びに、今年は時代が変わる年ですが、子を思う気持ちは変わりません。より良いPTA活動を今後も皆さんと一緒に考え実践していきましょう。

平成30年7月豪雨災害に係る義援金活動について(ご報告)

愛媛県下、4つのPTA等連合会(愛媛県高等学校PTA連合会、愛媛県私立中学高等学校保護者会連合会、愛媛県PTA連合会、愛媛県国立幼稚園・こども園PTA連合会)が一つになり、豪雨災害で被災した単位PTA・学校を支援するため、7月中旬から12月末まで義援金を募集したところ、県内外多数のPTA等団体様や会員様、賛同する個人様から、心温まる御支援をいただきましたこと、衷心よりお礼申し上げます。

つきましては、寄せられた8,564,970円を被害報告のあった団体に被災の度合いに応じて分配することとし、昨年10月の分配(1,980,000円を48団体)後の残金6,584,970円を27団体に御見舞金として送金いたしましたので、ご報告いたします。

平成31年度 愛媛県PTA連合会 こども総合保障制度のおすすめ

最近話題となっている自転車の事故だけでなく、日常生活における賠償責任は近年益々増加傾向になります。本年度も約39,000人の加入をいただき、加入してよかったというお声をいただきました。

当保障制度による補償件数と補償総額(平成29年度状況)

補償件数 **2,307件** 補償総額 **64,877,000円**



子どもたちが安心で活動的な日常を送るために、24時間補償のこども総合保障制度をおすすめします!

なお、平成30年度より、保険料払込方法が **口座振替** に変更になりました。

申込受付締切 **平成31年4月17日(水)**

平成31年度のパンフレットは、4月上旬に学校を通じてご家庭にお届けします。

親子安全互助会

～ひとりはお互いのために
みんなはひとりのために～

PTA活動中、予測できず未然に防ぐことができない事故に対して、PTA会員が相互共済し、安心して活動ができる制度です。

愛媛県PTA連合会に加入する各学校PTAの会員やその子ども、事前に登録されたPTA活動ボランティア等が、PTA活動中に起こった事故によりけが、あるいは疾病、死亡といった災害を受けた場合に、一定の見舞金を給付しています。

当互助会制度による給付件数と給付総額(平成29年度状況)
給付件数 118件 給付総額 7,680,000円



PTAえひめ

第81号 平成31年3月1日
発行:愛媛県PTA連合会
〒791-1136
愛媛県松山市上野町甲650番地
愛媛県生涯学習センター内
TEL:089-963-4237
http://www.ehimepta.jp/

愛媛県PTA連合会教育振興助成金事業

四国中央市PTA連合会

親子人権同和教育学習 太鼓集団「怒」

■平成31年1月27日(日)
■四国中央市川之江南中学校体育館

家庭内で人権課題について話し合うきっかけづくりと、差別問題を自分のこととして考えられるようになることを目的とした公演会を開催し、学校・家庭・地域の約800名が、迫力ある太鼓演奏から伝わってくる差別を許さない思いを感じました。涙が出そうになったという声もありました。子どもたちは太鼓演奏体験に積極的に参加し、太鼓と手拍子による大演奏となり、会場が一体となりました。

「哀れみの教育は差別しが生まない。かわいそうではない。偏見の理由に差別がある。みんな考えて」という力強い言葉や、「今頑張っていることをずっと頑張りたい、これこそが差別をはねのけるパワー」というプラスのイメージの言葉に、複雑化する現代の差別問題に前向きに立ち向かえると思えました。

公演後、参加できなかった保護者には子どもから伝えるという形で公演内容を共有し、各家庭で公演について話す時間を持ち、共に考える取り組みをしました。公演を通し、1人1人が人権・同和教育について考える機会を持つことができました。



西予市PTA連合会

みんなで創る「つながりコンサート」 三瓶町だよ!全員集合! ドラムサークル in みかめ

■平成30年12月9日(日)
■西予市三瓶体育館

平成30年12月9日(日)西予市三瓶体育館において、午後3時と5時の2回(各1時間)にかけて、ドラムサークルinみかめを開催しました。

三瓶小学校は統合して5年目。中学校も1校であり、地域の方々にますます愛され、今や町の中心的役割を担っています。今回、音楽の力で人と人をつなぎ、団結し、三瓶町のチーム力を上げていこうという目的で計画しました。

ドラムサークルとは、参加者が輪になって世界中の打楽器を自由に叩く活動です。西予市全体から約270名が参加。ファシリテーター(参加者それぞれの個性の発揮と全体の調和を出せるよう手助けするガイド役)5名により自由に始まり、自然に1つの音となった時の一体感・達成感は何とも言えない素晴らしいものでした。

終了後に行ったアンケートでは、「まだやりたいかった」「また参加したい」との声を数多くいただきました。今後もPTA活動を通じて地域力を高められるような取り組みをしていきたいと考えております。



松山市小中学校PTA連合会

大学生によるネットモラル授業

■①平成30年9月26日(水)～28日(金)
②平成31年2月25日(月)～28日(木)
■①津田中・桑原小・堀江小・粟井小・さくら小・番町小
②石井小・味生第二小・味生小・北条小・北条南中・鴨川中・北条北中・拓南中・興居島中

子どもたちに、インターネットの正しい使い方やつきあひ方を学んでもらおうと、大学生によるネットモラル授業を実施しました。

兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会の2名の大学生による授業は、3つの事例(不適切投稿・有害サイト・ネット依存)についてアニメ動画を視聴したあと、問題点や解決方法について話し合うという流れで進められました。

何気なく行った行動が、他人や自分を傷つけてしまったり、今後の人生に取り返しのつかない事態を招く場合があったりすることなどを学んだ子どもたちは、日頃のスマホやゲーム機などの使い方について大いに反省する機会となったようです。

困ったときは身近な大人や専門機関に相談すること、親子でルール作りをすること、賢く利用する方法を学ぶことが大切ということなど、保護者としても学ぶべき点の多い内容でした。松山市小中学校PTA連合会では、平成31年度も同様の授業を実施していく予定です。



宇和島市PTA連合会

はまゆう保護活動40周年記念 イルカ講演会

■平成30年10月31日(水)
■宇和島市立城南中学校体育館

沖の島での「はまゆう保護活動」は、昭和53年から宇和海中学校生徒会が始めた事業であり、現在は統合した城南中学校が継続しています。今年度、保護活動40周年を迎えた記念に、歌い継がれている愛唱歌「はまゆうの花」の作曲者であるイルカさんを迎え、国際自然保護連合(IUCN)の活動を紹介していただくことで「はまゆう保護活動」の意義を共有し、さらに自然保護活動を推進したいと思い、イルカ講演会を企画しました。沖の島での移植活動の初めには、本活動のテーマソングである「はまゆうの花」を参加者全員で合唱しています。この歌の作詞をしたのは、城南中学校出身のYさんですが、出産の後遺症により重度障害1級の診断を受け、手が不自由なため特殊タイプを使い、かかとで打った詩です。

イルカさんは、Yさんの思い出話をされ、「はまゆう保護活動」の重要性を説き、自然保護活動について熱く語られました。

最後に、「はまゆうの花」を全校生徒で合唱したとき、イルカさんが飛び入りで参加してくれたため、さらに感動が広がりました。



東京海上日動

東京海上日動火災保険(株) 愛媛支店 松山支社
〒790-8561 松山市本町2丁目1-7 TEL:089-915-0066



SOMPO ホールディングス | 保険の先へ、挑む。
損保ジャパン日本興亜

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
愛媛支店 法人支社
〒790-0011 愛媛県松山市千舟町4-6-3
電話:089-943-1917

編集後記

今年度最後の広報となりましたが、明るく・楽しいPTAについての情報を色々な活動に役立てて頂ければ幸いです。短い間でしたが、1年間ありがとうございました。

広報委員

委員長	篠原 晃	副委員長	織田 真吾
委員	山本 肖子	委員	古見 康浩
委員	藤田 純矢	委員	阿部 孝志
委員	伊藤 敦志	委員	田中 広志



AIG損保

AIG損害保険株式会社 松山支店 <https://www.aig.co.jp/sompo>
愛媛県松山市三番町4-8-11 富士火災松山ビル4F
TEL:089-946-3815 (代表)

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

三井住友海上火災保険株式会社
愛媛支店 松山支社
〒790-0878 松山市勝山町2-12-7
TEL:089-941-0299

郡市研修事業（愛媛県委託事業）

四国中央市PTA連合会

四国中央市PTA連合会合同研修会
■平成30年8月3日(金)
■四国中央市福祉会館

今年度の合同研修会は、「発達障がいの児童の困りについて、一緒に考えてみませんか?」と題して、小川修史先生による講演を行いました。

小川先生は、発達障がいの児童とどう向き合うかは、その児童の個性や能力などを十分理解したうえで、まわりの子どもたちと大人と一緒に「困難」を解決する方法(アイデア)を考えていくことが大切であると話していました。

また、参加者は、学習障害・感覚過敏・自閉症スペクトラムに配慮する学習も行いました。



西条市PTA連合会

平成30年度 第14回西条市PTA大会
■平成31年1月27日(日)9:30~15:30
■丹原文化会館

市内35校のPTA会員700名が、「子と学び 共に笑おう 楽しもう!」のスローガンのもと大会に集いました。午前中は日ごろ熱心に活動をしている役員さんの表彰、通学合宿や性的マイノリティについて学ぶ人権学習の活動実践発表が行われました。

午後からは、テレビでお馴染みのゴルフ松本氏による「出張! ゴルフ塾生の授業」と題してご講演をいただきました。漢字の成り立ちや命の大切などを、エネルギーに語り、熱い話に会場は引き込まれました。



松山市小中学校PTA連合会

「スマートフォン・インターネット安全教室」指導者講習会
■平成30年9月9日(日)
■松山市青少年センター

子どもたちを取り巻くネットの世界について学び、保護者自身がネットモラル指導者となることを目指して、石川千明先生(一般社団法人ソーシャルメディア研究会チーフ研究員)のご指導による「スマートフォン・インターネット安全教室」指導者講習会を開催しました。

単位PTAの部長を中心に約220名にご参加いただき、指導者役・生徒役に分かれてのグループワークを行いました。

参加者からは、「子どもたちにネットモラルについて正しく伝えるためには、保護者自身が理解しないといけないということが分かった」「自分の学校でも、ネットモラルについて子どもたちと共に学んだり、教えたりする機会を持ちたい」という感想がありました。



伊予郡市PTA連合会

第51回 伊予郡市PTA活動研究大会
■平成30年12月1日(土)
■砥部町文化会館

LINE株式会社の福泉敏子先生を講師に招き、「楽しいコミュニケーションを考えよう!~子どものネットトラブルを防ぐための3つの対策~」と題して、ご講演いただきました。参加者からは、「LINEの設定で知らないことがあったのもつと知りたい。」「不快に感じることは人によって違うということがあらためてわかり、ラインをする際の配慮について家庭で話し合いたい。」などの声が聞かれ充実した研修会となりました。



子どもの読書活動推進事業（愛媛県委託事業）

今治市PTA連合会

今治市PTA連合会情報交換会
■平成30年11月25日(日)
■旧今治コンピュータカレッジ

今年度2回目の今治市PTA連合会情報交換会を子どもの読書活動推進事業として開催いたしました。

読書の楽しさや大切さをPTAの皆様にも理解していただき、子どもが本に親しみを持ってもらえるように「おはなしクラブ玉手箱」の皆様にも読み聞かせを中心とした講演を行っていただきました。紙芝居や手話なども取り入れながら、大人も楽しめる内容で今後の読書活動の推進につながるものととなりました。

また、読書活動の各学校の取り組みや情報の共有・意見交換、グループミーティングも合わせて行いました。



西宇和郡PTA連合会

平成30年度 子どもの読書活動推進事業(県委託事業)講演会
■平成30年11月23日(金)
■伊方町民会館 3階 研修室

今回の講演会は、本を通して、親と子がどのように関われば良いのか考えるとともに、本が好きな読書や効果的な読み聞かせの方法を学び、豊かな心を育む子育てに繋げ、PTA会員相互で子どもたちの読書活動の推進を図ることを目的に開催しました。

当日は、PTA会員約40名が参加し、講師に、おはなしグループ「砥部まほうのつえ」の吉岡泰子先生をお迎えし、「ともに学ぶ 読書の世界」と題してお話していただきました。

講演では、様々な読み聞かせの手法を見たり、また、参加者が絵本を選び選んだ理由を発表したりしました。読書に縁が深かった方にとっても、子どもとの読書について考えることができた有意義な時間となりました。



上浮穴郡PTA連合会

平成30年度 上浮穴郡PTA研究大会
■平成30年12月2日(日) 10:00~12:00
■美川農村環境改善センター3階ホール

上浮穴郡PTA連合会では、当面している課題について認識を深めるとともに、新しい時代の要請に応えるPTA活動を積極的に推進することを目的に、毎年PTA研究大会を開催しています。

今年度は、「子どもの自己肯定感を上げるコミュニケーション」をテーマに、FM愛媛アナウンサーの高橋真実子さんを講師としてお招きし、参加者との対話、参加者同士の対話を盛り込みながらの楽しい講演会を行っていただきました。

対人との関係で考えがちなコミュニケーションですが、まずは自分自身を満足させることが先決で、それがベースとなって自分自身の考え方や言動が変わり、そしてその影響を受けた子どもの自己肯定感も上がる、というお話は大変参考になりました。



大洲市PTA連合会

大洲市PTA研究大会
■平成30年10月13日(土)
■大洲市立喜多小学校

喜多小学校・大洲北中学校PTA活動発表、喜多っ子なわとびクラブ・大洲なわとびクラブの発表に元気をもらい、大会が始まりました。

「減災、~助かった命を失わせるわけにはいかない~」と題して、(株)大喜水質管理センター、藤岡一平氏の講演を行い、さらに、「災害後の子どもの支援と自分自身の心のケア」と題して、公益財団法人、プラン・インターナショナル・ジャパ、畑山みさ子氏の講演も行いました。

PTAとして、西日本豪雨災害の復旧・復興を実践する良き大会となりました。



喜多郡PTA連合会

内子町PTA連合会研究大会
■平成30年10月14日(日)
■内子町林業センター

「今、大切なこと~寝ることと親子のコミュニケーション~」と題し、愛媛県ネットワーク協会代表理事として多方面で活躍されておられる幸田裕司先生の講演会を開催し、子育てについて、「睡眠」「食事」「親子のコミュニケーション」3つの側面から教示いただきました。子どもの成長にとって根幹となることである認識はあるものの、親も子どもも多忙な今の時代においては、おろそかになりがちではないか、あらためて考える機会となりました。



西予市PTA連合会

平成30年度 西予市PTA大会
■平成31年1月20日(日)
■西予市宇和文化会館

子どもたちの幸福を追求し、「これから自分たちに何ができるのか」を考え、実践に結びつけることを目的に、市PTA 大会を開催しました。

表彰、開会行事の後、市内小学校6年 上田夢華さんによる作文の発表と、合唱作曲家 弓削田健介さんによる「いのちと夢のコンサート」を拝聴しました。

参加者からは、上田さんが異文化交流を通して運よく成長する内容の発表に、「頼もしく思った」「ぜひ西予市から世界へ羽ばたいてほしい」といった感想や、弓削田さんの優しい歌声とメッセージ性のある歌詞、話に「言葉の大切さを学んだ。ぜひもっと多くのお父さん、お母さん、子ども達に聴かせてあげたい」等といった感想を多くの方からいただきました。



子どもを取り巻く有害環境対策事業（愛媛県委託事業）

新居浜市PTA連合会

**「楽しいコミュニケーション」を考えよう!「家庭での対話」編
~子どものネットトラブルを防ぐための3つの対策~**
■平成31年1月27日(日)
■新居浜市総合福祉センター

LINE 株式会社から福泉敏子先生をお招きし、情報技術の視点から子どもたちを見守る大人たちの意識統一を図り、ネット社会に生きる子どもたちの健全育成に資することを目的とし、研修会を開催しました。

開会行事、表彰を行ったのち、石川結貴様による御講演「スマホ・ネット世代の子どもとどう向き合うか」を拝聴いたしました。

技術を提供する会社の責任と子どもたちにスマホなどを持たせる保護者の責任、そして利用する側の責任をSDGs の視点で重ね合わせ、それぞれができること意識したうえで、家庭でできる「自律を促す指導」を考えるきっかけになりました。

パートナーシップで目標を達成するために、今後、このような研修会が単位PTA という保護者、子どもに近い環境で開催され、多くの家庭に学びが広がることを期待しています。



八幡浜市PTA連合会

八幡浜市PTA研究大会
■平成31年1月20日(日)
■八幡浜市文化会館 ゆめみかんメインホール

八幡浜市内の小中学校PTA会員が一室に集い、愛の手で未来を築くPTAのテーマのもと、今回は子どもを取り巻く有害環境対策について研鑽を深め、子どもを伸ばす親の姿について考えることを目的として、八幡浜市PTA研究大会を開催しました。

開会行事、表彰を行ったのち、石川結貴様による御講演「スマホ・ネット世代の子どもとどう向き合うか」を拝聴いたしました。

スマホやネットがもたらす数々の社会現象を通して、利便性の背後にある様々な問題など、現実と鋭く切り込んで語っていただきました。子ども自身に考えさせながら、「お互いの気持ちが見える」人に育つよう、その力を引き出す親でありたいとの思いを強くした時間となりました。



宇和島市PTA連合会

宇和島市PTA研究大会
■平成30年10月8日(月・祝)
■コスモスホール三間

今年7月に起こった西日本豪雨災害でいち早くNPO法人を立ち上げ、ボランティアで支援を行ってきた「うわじまグラマ代表の松島陽子氏」と東北の震災で支援を行ってきた「ちよんまげ隊つんさん」を迎え、災害後の支援の在り方について講演を行いました。講演の前には、宇和島市危機管理課長より支援のお礼を兼ねて「土砂災害から自らの命を守る」と題して現状報告を行いました。講演会後、単位PTAでも「ちよんまげ隊つんさん」を迎えて講演会を行うなど好評でした。



北宇和郡PTA連合会

第59回 北宇和郡PTA研究大会
■平成30年12月16日(日)
■松野町山村開発町民センター ほか

松野町では、町内小・中学校の授業の中で、地域にある文化施設などの資源を活用した地域学習に取り組んでおり、子どもたちの心に地域の「宝」は深く根付いています。

そこで今回の研究大会では、子どもたちが地域学習をどのように行っているか体験することしました。

国指定史跡河後森城跡では、それぞれのポイントで森の国山城の会の皆さんの説明を受け、松野町の中心地を見渡せる本郭では絶景を楽しむこともできました。

また、松野町出身の夭折の俳人「芝不器男」の生家である芝不器男記念館では、地域おこし協力隊川嶋さんにより俳句教室体験も有り、有意義な時間となりました。



南宇和郡PTA連合会

愛南町PTA研究大会
■平成30年12月1日(土)
■愛南町御荘文化センター

今年度の研究大会では、「メンタル」をテーマにメンタルプロフェッサーの川谷潤太氏を講師にお招きし、子どもの「ヤル気」引き出し術と題してご講演いただきました。

講演では、子どもたちに「上手にいく」というプラスイメージを持たせ、大きくしてあげることの大切さや、「ヤル気」を引き出すには、喜び・嬉しい(楽しい)という良い感情状態にしてあげること。そのためには、前段で子どもに知恵や知識を渡し、「わかった、なるほど」という理解・気づきをさせてあげることが重要であるとお話いただきました。

講演の途中、会員同士で潜在能力を高める実技にも挑戦してみたり、参加した会員は楽しみながら真剣に学びました。



特色あるPTA活動

越智郡PTA連合会

越智郡PTA交流会
■平成30年6月10日(日) ■上島町弓削体育館

6月10日に「スポーツ交流会」を所属する学校だけではなく、各学校を超えた会員相互の親睦を目的に開催しました。

多くの会員が参加し、会場内は笑い声と歓声に包まれ、和気あいあいとしたムードの中で気持ちのいい汗を流しながら楽しい交流の輪が広がりました。

このスポーツ交流会を通して、普段交流の少ない保護者の方や先生方との「絆」を深めることが出来ました。



東温市PTA連合会

西日本豪雨災害被災地への募金活動
■平成30年9月 ■各単位PTA

一運動会用飲用水の支援求む!~

9月上旬、西日本豪雨災害で甚大な被害のあった宇和島市吉田中学校関係者のSNSにおけるSOS発信に端を発し、東温市PTA連合会が会員に向けて寄付を呼び掛け、43万3585円という、目標金額を大幅に超える多くの善意が集まりました。

9月28日、松本会長が宇和島市立吉田中学校へ赴き、一部を飲料に、残りは現金として、西村久仁夫吉田中学校長に目録及び義援金を手渡しました。西村校長は、「こんなにたくさん支援をいただいて、大変感謝している。吉田地区校長会において協議を行い、適正に、大事に使わせていただく」と話されました。

